

子育て なんでも相談室

Q 小2の娘がコンビニで万引をしました。発覚後、娘も私もお店に謝り、許してもらいました。「泥棒はいけない」とコンコンと言い聞かせましたが、先日、再びやってしまいました。普段は優しく良い子なだけにショックです。シングルマザーのせいでしょうか。

A 万引はちょっとした出来心から、とよく言われます。でも、それが良くないことをよく知っている年齢の人がした場合、出来心などではなく故意だ、と私は思います。

しかし、お子さんのような年齢の場合、まさしく出来心と言えるかもしれません。4歳くらいまでの子供は、公園の砂場などで人の玩具を勝手に使ったり取ったりすることがあります。その延長と考え、決して、「将来、平気で泥棒を…」などとは考えないでください。お店の人気が許してくれたのも、そういうところを分かってくれたからだと思います。

とはいっても、初めて連絡があったときは

万引を再びやつてしまつた

ショックだったと思います。お母さんがシングルマザーであることと関係はないと思いますが、娘さんの中には、問題とは言わないまでも、気づいてやらねばならない何かがあるように思います。

「優しく良い子」は周りに気遣うことが多い、本心を隠したり、不必要に我慢したりすることがあります。その優しさの陰で、親はもちろん、本人も自覚しないような残酷さを持っていることもあります。お子さんも、もしかしたら発覚しなかった万引がほかにもあるかもしれません。

出来心とはいっても、癖になってしまってもいけないので、「お店のものを取るのは悪いこと」「欲しいものはお金を払わないとダメ」ということは今後も伝え続けてください。その際、「コンコンと言い聞かせる」のではなく、他のしつけをするときと同様に、さりげなく伝え、伝えた後は「さ、ご飯にしましょ」などと、いつも明るいお母さんに戻ってくださいね。「お母さんに愛されている」と思える毎日を過ごさせてやることが今後のポイントのような気がします。

(こどもコンサルタント 原坂一郎)